

2024年度後期 課題演習DC3

「大地の変動を見る - 地表から沈み込み帯まで -」

担当教員：清水以知子・浅野公之*・関口春子* (*防災研究所)

地殻の破壊と断層運動，沈み込み帯の変形，地震の発生，地震波の伝播と強い揺れの生成など，地殻変動の研究に必要な野外観察と観測，室内実験・分析と地震波伝播についてのデータ解析の手法を，基礎理論とともに体験的に学びます。

◎ **地殻変動・活断層についての実習**（清水）：野外巡検（1泊2日）+ 室内4回

- 淡路島・沼島（ぬしま）巡検
 - 日程：夏休み期間中の1泊2日（9月中の平日を予定）
 - 集合解散：神戸（三ノ宮）
 - 1995年阪神淡路大震災における震源断層の活動
 - 島弧地殻の形成、高圧変成作用と褶曲作用
- 岩石変形実験による破壊応力計測
- 結晶光学と地殻物質の変形組織の偏光顕微鏡解析



野島断層保存館



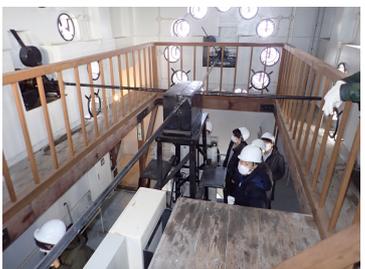
沼島（上立神岩）



岩石破壊実験

◎ **地震波伝播，強震動に関する実習**（浅野・関口）：主に室内4～5回

- 地震の揺れと地震被害について
- 地震波形データ処理及び地震波動場に関する数値計算
- 時計台記念館での強震観測及び免震構造の見学または物理探査に関する観測実習



時計台地下での強震動の観測と地震対策